

2022年5月

学校評価保護者アンケートの結果について

北光幼稚園

園長 南部一朗

アンケート結果報告

2022年1月に、北光幼稚園における学校評価アンケートを採らせていただきました。大変遅くなりましたが、その集計結果が出ましたのでご報告させていただきます。今年度のアンケートでは、無記名での返答、回答率76.2%（年長66.7%、年中85.7%、年少76.2%、満3歳85.7%）の応答をいただきました。

またご家庭での様子やお子さんへの願いについてもご丁寧にご返答いただき、自由記述欄にも多くのご意見をお寄せいただきました。今後、いただいたご意見・ご要望、および職員の自己評価や学校評価委員からの評価を考察し、成果と課題を洗い出し、今後の園づくりに活かしていきたいと思っております。

【園の方針について：設問1】

園の方針を理解していただくことに関しては「とてもよい」「おおむねよい」合わせて97.9%と、おおむね理解していただけたと考えます。

今年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、保護者の方々に来園いただく機会が少ない中、このように評価いただいたことは、保護者の皆様のご理解に支えられたものと思っております。感謝いたします。今後もお便り、ホームページを充実させ、保護者の方々がコミュニケーションを取りやすい職員の雰囲気を作っております。

【情報発信：設問2, 3】

情報発信についても、「お子さんの様子を伝えること」については95.8%、「園からの情報発信」については97.9%という高評価をいただきました。

前述したように、保育参観、懇談会が少ない中、個人懇談、お便り、連絡ノートでお子さんの様子をお伝えし、ホームページやブログで日々の保育の様子をご覧いただきました。また、保護者の皆様のご理解、ご協力に支えられました。今後もお子さんの様子がよくお伝えできるよう、情報発信のより良い方法を模索して参ります。

【園の行事：設問4】

今年度もコロナ禍にあつて、例年のような行事を行うことはできませんでした。「お泊り会」は、宿泊をしない「はと組スペシャルデイ」。全クラス一緒に行っていた「運動会」は、クラスごとの「ミニ運動会」。「クリスマス礼拝」も日中の保育時間の中で、年長児の保護者の方々の参観で行いました。ただ、どの行事も100%と、高い評価をいただきました。これからも新型コロナウイルスの影響が続くことを考慮し、行事についてもさらなる工夫を行っていきたくと考えます。

【クラス（学年）の活動：設問5】

クラスの活動についても100%と高評価をいただきました。学年別クラスが2年目となり、子どもたちの落ち着いた生活をサポートできる体制を整えることができました。また、子どもたちもそれぞれの学年の自信や誇りをもって生活している姿が見受けられます。この良い状況を継続しつつ、子どもたちを中心にした保育を今後も展開して参ります。お子さん一人ひとり、入園してから卒園までを見通し、継続性のある成長のサポートを行って参りたいと思っております。また、異年齢での関わりも広がっております。今後縦と横のつながりを大事にした保育を行って参ります。

【環境：設問6】

環境についても95.8%という高評価をいただきました。園庭の遊具、幼稚園舎の老朽化は喫緊の課題

ですが、具体的に改善していく話し合いを進めているところです。これからも、子どもたちにとって好ましい環境を作って参ります。

【子育て支援：設問 7, 8】

預かり保育は100%の高評価をいただきました。札幌市の委託事業として7年目を迎えます。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、預かり保育を利用される方は多くはありませんが、日々、コンスタントにご利用いただいております。

通園バスについても97.5%の評価をいただきました。9月のバス事故の際には、皆様には多大なご心配、ご迷惑をおかけしたことを、改めてお詫び申し上げます。また、事故後に、ご要望のあったマイクロバスのシートにも、安全のためのシートベルトを設置いたしました。この冬は大雪のために大幅な遅延などがあり、大変ご迷惑をおかけしました。今後も安全に十分配慮し、安心してご利用いただけるように運行してまいります。

【職員の対応：設問 9】

これも100%の高評価をいただきました。コロナ禍の中ではありましたが、個人懇談や連絡帳、電話などで、努めてコミュニケーションをとれるようにしてまいりました。保護者の皆様が顔を合わせる機会が少なかったことが課題となりますが、今後も新型コロナウイルスの感染に配慮しながら、保育参観や懇談の場を持てるように考えてまいります。

～ みなさまからいただいたご意見の一部 ～

- ・満3歳での入園から約3年半で、本当に心も体も大きく成長させていただきました。集団の中に自分から入っていけず、遠くから見ているだけだった満3、年少の頃が懐かしく思える程、同じクラスのお友だちや他のクラスの子たちの中に入って楽しそうにしており、昔がうそのようです。その間、先生方からまるごと本人を受け入れていただいたり、仲間と思えるお友だちとの出会いを経たりしながら過ごすことができ、大切な土台をつくっていただけたことにただただ感謝するばかりです。
- ・この3年半の間にも、クラス編成のしかたが変わったり、コロナ対応しながらの園生活になったりとさまざま変化していき、親のほうが戸惑うことも多かったのですが、子どもは割とすんなり受け入れて対応していたので子どもの柔軟さに学ぶことも多かったです。今後もいろいろと変わっていくことがあるようですが、卒園後も子どもたちの心の拠り所となる北光幼稚園でありつづけてほしいと思います。
- ・一人ひとりの子どもたちのようすに心を配ってくださり、保育をしてくださったことに心から感謝しています。自分たち家族だけではできないことが、我が家にはたくさんあります。助けていただき、育てていただき、感謝しています。
- ・保育という仕事があるから、私たちの社会は成り立っている、といっても過言ではないと思います。時代の流れは激しいですが、これからも形を変えながらも、続けていってください。本当にありがとうございました。
- ・思いやりを持って友だちと協力することに関して、園でとても力を入れているように感じ、いいなと思いました。また、転園児に対しても思いやりをととても感じました。
- ・幼児期の今しか出来ない体験に力を入れている点も魅力を感じています。
- ・上の子から数えて6年間お世話になって思うのは、先生方の子どもたちに対する愛情の深さやより良い保育ができるよう日々考えてくださっていることすごく感じた6年間でした。これからも色々なこ

とがあり変化もしていくと思いますが、子どもたちが大好きな北光幼稚園らしさ、すてきなところがこれから先も続いていってほしいなと思います。

- ・幼稚園から帰ってきたときのキラキラした笑顔は園生活が充実していたあかし。そんな子どもの様子を毎日見ていられたのは先生方（特に担任の先生！！）のおかげです。
- ・いつも先生方の愛情を感じながら、楽しく幼稚園に通っているなあと感じます。自然に親しむ機会も多くあり、虫や生き物を大切に思う心や、お祈りをして感謝する気持ちが育っていて、とても感心しています。
- ・バス通園や預かりも安心してお願いできます。コロナで行事が減っている分、ホームページを楽しく見られてとても良いと思います。
- ・毎日、幼稚園に行くのを楽しみにしています。こんなに楽しく過ごせるなんて…とおどろくほどです。日々、しっかりと見守ってくださるのを感じており、先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。
- ・いつもお世話になっています。近くに小さな子がいれば、おすすめしたくなる良い幼稚園だな一と思っています。これからもよろしく願います。
- ・ほかの学年の子と遊ぶのも楽しいそうです。
- ・一人ひとりをちゃんと見てくれている感じがして安心して預けられるなと思います。
- ・バス下車時、担任の先生でなくても、その日の遊びやぶつけてしまった所などを伝えてくれるので、情報共有されていて安心しています。1学年100人規模の園から転園してきたので、以前と違い、全員で同じことをやるのではなく、やりたいことをやらせてくれて、必要な時には手助けをしてくれて温かい園だと思います。
- ・おたよりや連絡ノート、懇談など、園発信の情報をこまめにいただけてありがたいですが、連絡ノートは先生が全員分手書きで書いてくださっていると思うと…申し訳ない気持ちになります。個人的には個人懇談と必要であれば、電話などで十分と思っています。
- ・転園する子に対しても、とても温かく優しさを感じています。子ども一人ひとりに対し、目が行き届いている印象があります。通園するようになってからお友だちのことを思いやれるようになってきたように感じております。
- ・遊びを主体とした保育に共感しています。勉強ごとを主とする園もあるようですが、そのようなことは求めています。今後も北光幼稚園らしい保育をすすめていただきたいです。
- ・ほんとうに温かい幼稚園。先生方の接し方、雰囲気がとても良いです。安心して預けられます。バスにもシートベルトを付けてくださり、安心しました。ありがとうございました。
- ・満3歳ですので、ミニ運動会しか経験していませんが、場所取りなどもなく、子どもがよく見えるので、コロナが収まって、この形で開催してほしいと思いました。園庭で行われるので、子どもたちは年長さんだったり、他学年の競技も見てまねっこしたりもできていました。

～ ご意見とお答え ～

【保育について】

- ・今後も、園での外あそびができるように、園庭がなくなる等のことはしないようにして欲しい。
- お答え**：北光幼稚園では、外あそびも重要な保育と考えておりますので、今後も園庭など環境を整え、

活用して参ります。

- ・幼稚園にある絵本をもっと活用してほしいです。コロナでなくなったのかわかりませんが、絵本の貸し出しなどあるといいなと思いました。

【お答え】：年長児は毎週絵本の貸し出しを行っています。他の学年は、保護者の方と一緒に貸し出しできますので、職員室にお声かけください。

【通園バスについて】

- ・バス登園なのですが、行きに40分以上乗っているの、出来たら30分位が理想です。

【お答え】：ご不便をおかけしています。子どもたちのことを考え、今後も工夫して参ります。

【給食について】

- ・コープ給食とユニオン給食で分けている理由は何ですか？コープ給食は試食などせず、誕生日会での給食のみ経験していますが、子どもたちの食いつきに違いなどありませんか。正直なところ、ユニオン給食があまり口に合わず、子どもたち、しっかり食べてお腹空かせていないかと心配になりました。おかずや花さんの汁物はいつも良く食べているようです。ユニオン給食のときはデザート感想しか聞かないので、気になりました。

【お答え】：以前は、お誕生会の時には食缶で運ばれてきた給食を取り分け・配膳して会食を行っていました。(ユニオン給食)ただ、コロナ禍で取り分けをしなくていいように、今のお誕生会の会食はお弁当箱形式となっています。また、今年度から始まった金曜日の給食については、価格のことや、なるべく取り分けをしなくてよい形式のため、コープさっぽろの給食を採用しました。本来であれば、支援弁当やおむすびランチのスープも含めて、試食会を行うことができればよいのですが、コロナ禍にあつてマスクをはずして大人数が食事をする事ができません。コロナの状況が収まってきた際には、試食会の実施も検討いたします。給食は、大好きなご家庭のご飯とは違って、自分の好まないものも出てくることがあると思いますが、食育の観点や学校での給食のことも考え取り組んでおります。今後は、なるべく子どもたちの好みも考慮してメニューを選択するよう努めます。

【その他】

- ・幼稚園で使うもの(カラー帽子、名札など)、毎月の絵本など、全て先生が記名してくれていて、親は楽ですが、先生の負担にはなっていないでしょうか。名前の記入は各家庭でもできるのでは?と思います。可能な雑務は保護者が行い、その分、先生の時間は保育にさいっていただければと思います。
- ・コロナの対応で、教職員の皆さんの負担は相当なものだったと思います。職員の皆さんの負担になることが少しでも軽減できるよう、これからも業務の検討をすすめてほしいと思います。

【お答え】：温かいご意見をありがとうございます。保育者の労務は、子どもたちにも影響しますので、改善して参りたいと思います。各ご家庭でお手伝いをお願いすることがありましたら、ご協力をよろしく願いいたします。

- ・数字やひらがなを書く練習などもあれば、うれしいなあと感じます。

【お答え】：北光幼稚園の保育は、幼児期にしか経験できないことを思う存分やりきる、あそびこむということを大切にしています。その土台があつてこそ、小学校へ行ってからのしっかりした学びへとつながります。あそびの中で、お手紙を書いたり、お店屋さんごっこなどから数字や文字に自然とふれ、そこから学ぶたのしさを覚えてほしいと願っています。

〈2021年度 学校評価委員からのご意見〉

- ・コロナ禍で、大変な制約がある中で、2021年度は、様々な工夫をされて、発展的に保育をされたことが各種アンケート結果から読み取れました。
- ・学校評価のアンケートを拝見し、今年度も「一人ひとりの子どもをしっかりと見てもらっている」と保護者の方々が実感できる保育がなされたのだと嬉しく思いました。
- ・数多くの制限がある中で創意工夫をしながら素晴らしい保育をされている事を深く感じました。沢山の精査や話し合い、時に立ち止まり悩みながら進まれていた事と思います。先生方には本当に感謝しております。そしてまた、保護者の方もそのことをきちんと理解してくださっているのも伝わりました。
- ・昨年に続いてコロナ禍の学校評価であり、振り返ると我慢の連続だったと察します。全体を通して概ね今回の自己評価は妥当だと思います。ただ、気になるのは、例年のことですが、教職員の自己評価が低めの「保育者としての能力、姿勢、義務、専門性に対する研究」といった項目は、本園が大きく成長していくためのカギになると考えます。今後、啓発するための工夫が期待されます。
- ・保護者との信頼関係のもと、本園の教育に理解を深め充実した生活を、子どもたちが送っている様子が教職員の自己評価と保護者のアンケート、自由記述からも伺え、一致していることは素晴らしいことです。本園の宝である良好な信頼関係を継承していくことを期待します。
- ・クラス別の活動については、2年目ということで自己評価も高いですが、保護者のアンケートの数値を見る限り、今年度は最高評価が昨年に比べるとやや低いようです。わずかな差を見逃さず、背景にあるものを考慮し、より充実した活動につなげる努力を期待します。
- ・キリスト教保育の本質について、具体的なイメージが教職員の評価では、今一つのようです。保護者の自由記述からは、一定程度達成されていることが読み取れますが、保護者と教職員のギャップについて考察が十分なされることを期待します。
- ・神様から与えられたかけがえのない幼い命を、保育者・職員・保護者が大切に預かり、その成長を助け支えていくという創立以来変わらない子どもへの眼差しは、ぶれてはいけないし、ぶれずにお働きいただいている様子に、深く敬意を表します。
- ・北光幼稚園で過ごした日々が、これからの人生の糧となる…アンケートの保護者の言葉にもありましたが、“卒園後も子どもたちの心の拠り所となる” その様な幼稚園は、本当に貴重だと思います。2022年度も皆様のお働きに上からの祝福がありますようにお祈りいたします。
- ・コロナ禍ということ、また、同学年ごとのクラス分け等、様々な状況が変化する中で最も大切にされている部分がぶれずに、貴重な3～6歳児という成長期を子どもたちが笑顔いっぱい、時には悔しさや悲しさも感じながら大切に保育されていることが伝わってきました。これだけ大きな変革の時を日々保育しながら対応されている職員の皆様のご苦労には、とても頭が下がります。大変だとは思いますが、これまで通り子どもたちの明るい笑顔と、それを育むご家庭の安心が守られますように。
- ・北光幼稚園で、子どもたちがのびのびとたのしく、たくさん遊んで冒険して、時おり悲しく、寂しく（こういう気持ちも大切です）全身でいろんな経験を積んで欲しいと心より願っています。子どもの成長は地球の宝ですから…。

